

第1回堀金小学校3年生と南農生とのリンゴ栽培体験交流

4月25日に2組、5月9日は1組と、初顔合わせとなる第1回交流会を実施しました。

最初、プロジェクターを使って年間交流の内容と各種実験について質問を盛り込みながら説明しました。どのような実験をするかという、美味しいリンゴを作るために一輪摘果が本当に必要なのか。鮮やかなデザインアップルを作るために袋掛けは必要なのかなど、交流会で体験してもらう作業等の必要性を確認してもらうものと、リンゴは最初から甘いのを確認する食味調査などです。途中の質問には、小学生の皆さん全員が元気よく手を挙げてくれ、とても盛り上がりました。次に、お互いの距離を縮めるために、班ごと分かれて自己紹介、ネームプレートづくり、本交流に対する小学生の目標を決め、それを叶えるためにネームプレートの裏面に書くなどしました。

今回、小学生の皆さんがリンゴ栽培に関する疑問を模造紙に貼って持ってきてくれ、私たち高校生も充実した学びの場となりました。交流は1クラス45分間でしたが、時間はあっという間に過ぎ、次回の交流まで元気に過ごすことを約束し、笑顔でお別れしました。



実験に関する質問に元気よく手を挙げる



小学生のリンゴ栽培に関する疑問



自己紹介



ネームプレートづくり